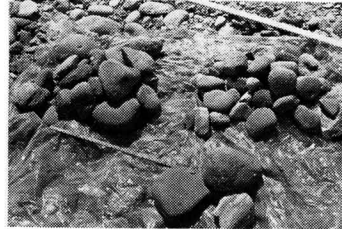


わく内の表面にでているレキ全部を調べる方法ですが、処理の仕方として、長径が5cm以上のレキを対象としてビニルシートの上にとり出します。



形 で わ け る

③ レキの大きさで分ける。

レキの大きさで分類する方法はいろいろありますが、そのような分類法にこだわらず、川によって整理しやすいように、分類尺度をそれぞれ定めて分けて下さい。例えば、5cmきざみで5～10cm, 10～15cm, 15～20cm, 20cm以上のようにレキを4グループに分け、その数を調べ、それらのグループのパーセントを求める。

④ レキの形で分ける。

方形枠内から取り出されたレキを、形で、まるい石(角がとれ、表面すべてが、まるみを帯びている)、ややまるい石(角がとれまるみを帯びているが、部分的に面が残っている)、角ばった石(部分的に割れ口のように角ばっており、平面が残っている)の3グループに分け、その数を調べ、それらのグループのパーセントを求める。

⑤ 調査レキの整理表をつくる。

〔例〕浜通りの木戸川の下流(双葉南小)と川口近くのデーター ()は%

種類 場所	レキの大きさ						レキの形			レキの種
	5 (cm) ～10	10～ 15	15～ 20	20～ 25	25～ 30	30～ 35	円	亜円	角	
下流	0 (0)	23 (5)	8 (18)	9 (20)	4 (9)	1 (2)	8 (18)	37 (82)	0	
川口	118 (87)	13 (10)	4 (3)	0	0	0	19 (14)	116 (86)	0	

この教材は、時間的・空間的なものの見方や、考え方を育てる恰好の教材だけに、教師の手で、学校の上流や下流の川のスライドや、レキの表を準備して、自分達のデーターと比較させ、川のはたらきの理解を一層深めさせたいものです。